City of Design
ASAHIKAWA

旭川市報道依頼

各報道機関　様

KJ00438956

2025年4月21日

発信課	経済部旭山動物園
担当者	総務広報担当　池田
連絡先	電　話　0166－36－1104
	ＦＡＸ　0166-36-1406
	E-mail　zookoho@city.asahikawa.lg.jp

分　　類	イベント･行事［○］　募集［　］　契約･入札［　］　会議･説明会［　］　その他［　］
日　　程	令和7年4月25日　10時30分　～　令和7年4月25日　11時30分
発表項目 （行事名）	ラッピングバス「旭山どうぶつえん号」３台目お披露目会について
概　　要 （趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。）	旭山動物園は、ラッピングバス「旭山どうぶつえん号」の運行を通じて、来園される方に期待感を提供するとともに、旭川市民に対して本園の存在を再認識していただき、あらゆる世代の憩いの場として足を運んでもらえるような気運の醸成を図るため、旭川電気軌道(株)様との協働によりラッピングバス事業を実施して参りました。 令和２年度より２台体制で運行をしておりましたが、この度、３台目となりますバスの増車に伴い、次の日程で報道機関向けのお披露目会を行いますので、広く報道等お願いいたします。 １　日時　令和７年４月２５日　午前１０時３０分から ２　場所　旭山動物園　正門駐車場 その他、ラッピングバスやお披露目会に関する詳細は、別紙概要からご確認ください。
添付資料	有 ☑　無 ☐
報道（取材）に当たってのお願い	取材を御希望の場合は、事前に連絡をお願いします。
備　　考	正門駐車場に直接お越しください。 お車は、正門駐車場にお停めいただけます。 バスの到着を撮影される場合は、10時20分前までに会場へお越しください。

H：■　S：　D：

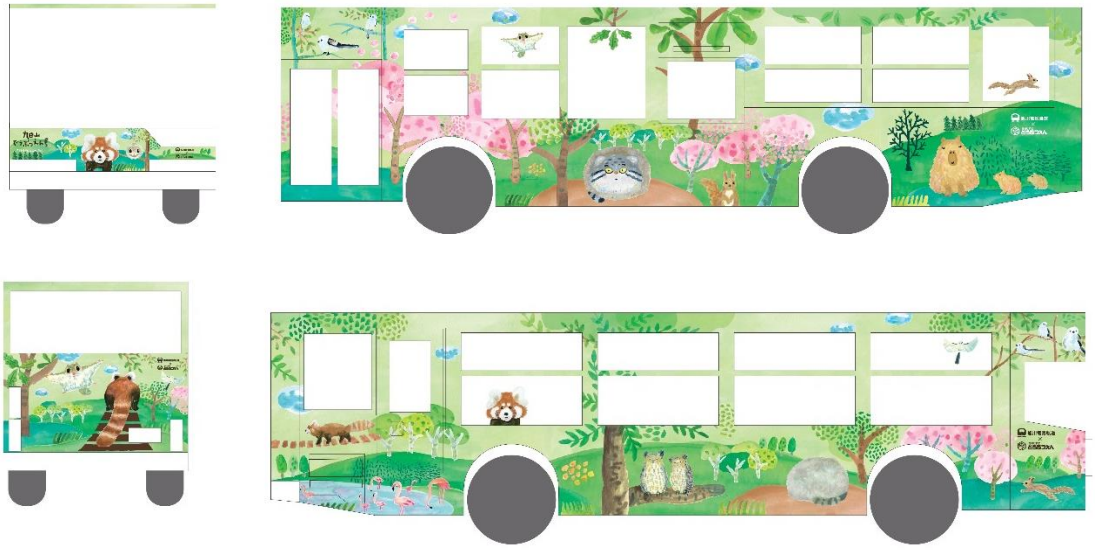
ラッピングバス「旭山どうぶつえん号」増車について（概要）

旭山動物園の来園者に期待感を提供するとともに、旭川市民に対して本園の存在を再認識していただき、あらゆる世代の憩いの場として足を運んでもらえるような気運の醸成を図るため、見て楽しい、乗って嬉しくなるラッピングバス「旭山どうぶつえん号」を運行するものです。

平成 19 年 5 月から平成 26 年 9 月までの期間は 1 代目が運行しており、令和 2 年 8 月から 2 代目（2 台）が運行、今回が 3 代目（1 台）となり、3 台体制での運行となります。

１　実施主体　旭川市旭山動物園　旭川電気軌道株式会社
２　製作台数　1 台（使用車両：PKG－MP35UM 改）
３　デザイン　よつば舎　あべみちこ氏　※壁面のみならず、車内の装飾にも工夫
４　運　　行　令和 7 年 4 月 26 日（土）より順次運行
５　路　　線　JR 旭川駅前から旭山動物園まで
　　旭川電気軌道 41 番線・42 番線・47 番線ほか市内各路線を運行
６　便　　数　旭山動物園路線では 1 日 6 往復程度（1 台につき 2 往復程度）
７　そ の 他　車内設置のデジタルサイネージにおいて動物園動画を放映します。
８　お披露目会の開催について
　報道機関様へ取材応対の機会を設けます。
（１）日時　令和 7 年 4 月 25 日（金）10 時 30 分から 11 時 30 分まで
（２）場所　旭山動物園正門駐車場
　※10 時 20 分頃、のなか認定こども園の園児を乗せた既存車両 2 台が到着し、10 時 30 分頃に今回増車の車両 1 台が到着の予定。

【３台目デザイン】



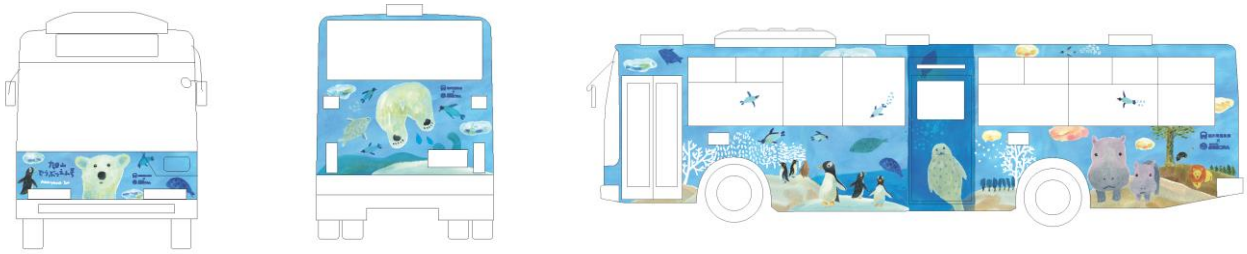
【デザインへの想い（あべみちこ氏）】
緑豊かな自然があって、私たちがいる。みんな地球のいきもの。そんな想いを込めたイラストです。
見かけたら、にっこりやさしい気持ちになって動物園にもぜひ想いを寄せてみてください。

参考

【あべみちこ氏　略歴】

北海道釧路市出身、イラストレーター。平成１３年によつば舎を設立。これまでに旭川ガス「がすだより ほっと」の表紙をはじめ、高砂酒造カップ酒のデザインや、北海道夢工房旭山動物園グッズのデザインを手掛ける。そして、令和２年８月から運行している旭川電気軌道ラッピングバス「旭山どうぶつえん号」1 台目、2 台目の車両デザインを手掛けられている。

【１台目デザイン】



【２台目デザイン】